

平成23年度大阪府学力・学習状況調査  
—柏原市における結果の概要について—

調査の概要

1. 調査日 平成23年6月14日(火)

2. 対象学年 小学校6年生(724人)  
中学校3年生(670人)

3. 調査内容 小学校6年生 国語AとB・算数AとB・質問紙調査  
中学校3年生 国語AとB・数学AとB・英語・質問紙調査

問題A 主として知識に関する問題  
問題B 主として活用に関する問題  
質問紙調査 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等について設問に選択式で答える問題

調査の結果の公表

- ・この調査から測定できるのは学力の特定の一部分で、学校における教育活動の一側面に過ぎません。
- ・他校との優劣の比較が目的ではありません。柏原市全体の児童生徒の現状を十分に把握して、今後の教育施策、教育実践に反映させ、「生きる力」を育むことに活用します。
- ・知育、徳育、体育を含めた広い意味で学力向上に役立てることを目的として、公表にあたっては、学校名を明らかにしません。
- ・本年度は全国学力状況調査が中止のため、全国の平均正答率はありません。

各教科別の調査結果の概要(%は平均正答率)

小学校国語A

本市	大阪府(公立)
89.0%	88.1%

「書くこと」「書く能力」に課題が見られます。

小学校国語B

本市	大阪府(公立)
66.2%	64.9%

「書くこと」「書く能力」に課題が見られます。

小学校算数A

本市	大阪府(公立)
62.8%	63.4%

どの分類に置いても、比較的に良好な結果でしたが、「図形」に課題があります。

小学校算数B

本市	大阪府(公立)
51.2%	51.2%

「数量」に課題が見られる他、「記述的な問題」にも課題が見られます。

中学校国語A

本市	大阪府(公立)
69.4%	69.0%

「書くこと」、「読むこと」に課題が見られます。

中学校国語B

本市	大阪府(公立)
54.5%	53.2%

「記述式」が課題といえます。

中学校数学A

本市	大阪府(公立)
61.4%	62.1%

「図形」の項目で、他の項目より低い値になりました。

中学校数学B

本市	大阪府(公立)
40.4%	38.7%

「記述式」「知識理解」の項目で課題が見られます。

中学校英語

本市	大阪府(公立)
61.3%	61.1%

「記述式」「表現の能力」の「関心・意欲・態度」の項目で、課題が見られます。

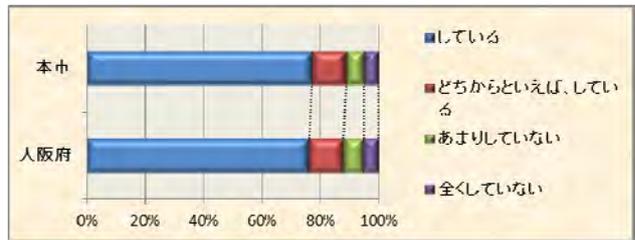
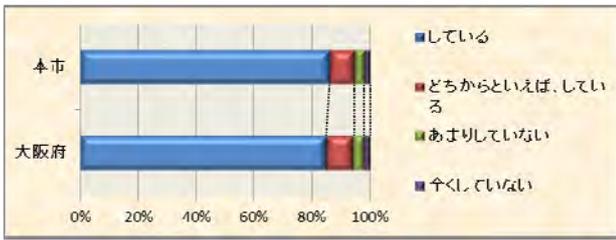
生活習慣や学習環境に関する質問紙調査結果から

○基本的な生活習慣にかかわって

「朝食を毎日食べていますか。」

小学校

中学校



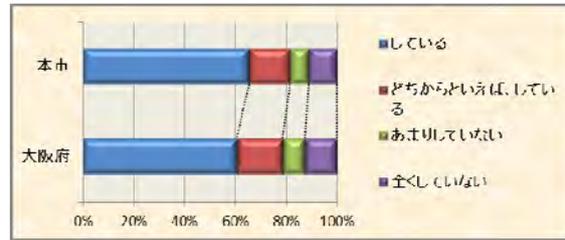
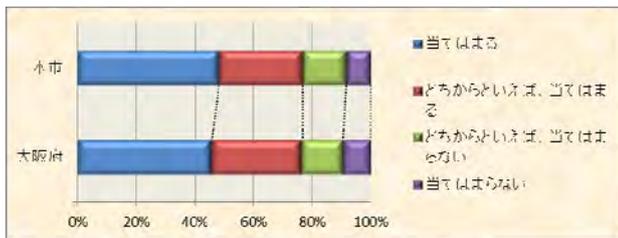
「朝ごはんを毎日食べている」本市の小学生の割合は、増加傾向で、中学生も規則正しく生活する生徒が大阪府平均よりも上回り改善している。

「読書は好きですか」

「学校に持っていくものを、前日か、その日の朝に確かめていますか。」

小学校

中学校



「読書好き」が府の平均より高い状態を保っている。

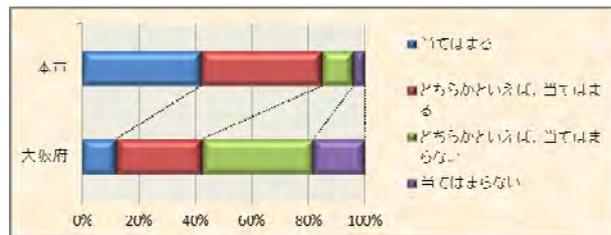
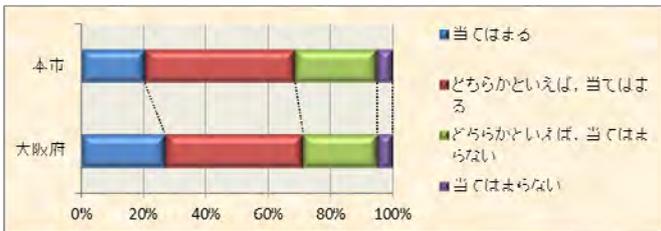
「学校に持っていくものを確かめている生徒」の割合が府の平均より高い。

○本市の特徴的なものから

「普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。」

小学校

中学校

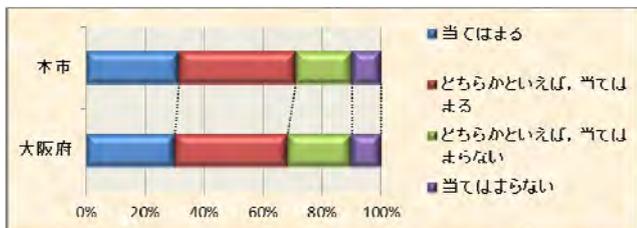


「話し合いを中心とした授業」が中学校を中心にすすめられ大阪府の平均より高い割合になっている。

「自分にはよいところがあると思いますか。」

小学校

中学校



「中学生では、自分にはよいところがあると思う」割合が高くなった。